

L'ORÉAL

2024年11月28日

ロレアルグループ 第7回中国国際輸入博覧会（CIIE）において ロレアル Big Bang ビューティーテック・プログラムによる オープンイノベーションのエコシステムを展示

ロレアル Big Bang ビューティーテック・イノベーション・プログラム 2024 年度受賞者と
2025 年度のサステナビリティ部門導入を発表

世界最大の化粧品会社ロレアルグループ（本社：パリ）の北アジアゾーン（日本、中国、韓国、台湾、香港）は、11月7日、第7回 CIIE（中国国際輸入博覧会）において、ロレアル Big Bang ビューティーテック・イノベーション・プログラム（Big Bang プログラム）を通じて、オープンイノベーションへの揺るぎないコミットメントを改めて表明しました。北アジア 5 市場全ての 2024 年度受賞者を発表するとともに、北アジア Big Bang コミュニティ・イノベーション・サミットにて、2025 年度はサステナビリティ部門を新たに導入することを発表しました。

ロレアル北アジアゾーン プレジデント兼ロレアル中国 CEO のヴァンサン・ポワネは次のように述べています。「ロレアルのビューティーテック革命は、限界を突破し、当社がリードする美の産業の未来を導出します。ロレアル Big Bang プログラムは、ビューティーテックに掛ける私たちの情熱とコミットメントを形にしたものです。北アジアのビューティーテック・エコシステムにおける各市場の強みを活かし、育み、かつてない高水準でシナジーを生み、美の画期的なソリューションの開発や提供を加速させるプラットフォームです」



ロレアル Big Bang プログラムは、2020 年に中国で試験的に開始されて以来成功を収め、当社はスタートアップ企業や中小企業と協働して未来志向のビューティーテック・ソリューションを開発することで、オープンイノベーション・モデルを確立して参りました。2023 年には日本と韓国、2024 年には香港と台湾が参画し、本プログラムは、ロレアル初の特定地域全体におけるオープンイノベーションの取り組みとなりました。北アジア内外で前例のない相乗効果を促進し、イノベーションの可能性を広げています。

今回、ロレアルグループの北アジアにおける全5市場を網羅する初の試みとして、ロレアル Big Bang プログラムには約 600 のスタートアップが参加、16 社が受賞しました。日本の受賞者は東京大学を中心とした大学研究機関の研究シーズの実用化・事業化により、社会貢献を目指すスタートアップ MySkin、中国からは、フューチャーサイエンス部門で PAM2L、Boea Wisdom、Xellar、オペレーション 4.0 部門で Cardinal Operations と Sucheon、デジタルエクスペリエンス部門で The SEA、xKool、Design Order、BK International、フランス企業部門で Connected Physics が受賞しました。韓国は Simfle Stick と Asleep、香港からは Reunite、台湾からは JORJIN と Far Eastern New Century が受賞しました。これらの企業はそれぞれ、高度な研究開発、デジタルイノベーション、業務の効率化などの分野で卓越した可能性を示しました。授賞式は 11 月 6 日に第 7 回 CIIE のメインブースで開催され、フランスのジョアン・ヴァラドゥ駐上海総領事と、ロレアルのジャン=ポール・アゴン会長が出席し、賞を授与しました。

また、11 月 7 日にはロレアル北アジア Big Bang コミュニティ・イノベーション・サミットを開催。北アジア 5 市場のオープンイノベーション・エコシステムを代表するメンバーや、過去の Big Bang 受賞者、化粧品業界関係者、政府関係者、ベンチャーキャピタル、プライベートエクイティパートナーなど、多様な参加者が一堂に会しました。サミットでは、高まるグリーン・ビューティー・ソリューション（環境に配慮した化粧品や美のサービス）へのニーズに応えるため、2025 年度にサステナビリティ部門を新設することも発表されました。サステナブルなプロジェクトや共同研究の促進を目指します。さらに、消費トレンド、北アジアにおける共創イノベーション戦略、中国経済の展望に関するセッションや、スタートアップ企業によるロードショーなども実施。開かれた対話と新たなビジネスチャンスの創出を促しました。



第 7 回 CIIE で開催されたロレアル北アジア BIG BANG イノベーションサミット

メインブースでは、Big Bang 受賞中国スタートアップ 10 社を展示。イノベーション・インキュベーションエリアのロレアル Big Bang プログラム展示スペースでは、北アジアとフランスから合計 16 の革新的なスタートアップ企業と組織が参加し、バイオテクノロジー、デジタル、デバイスなど幅広い分野の画期的なビューティーテック・ソリューションを紹介しました。

さらに、ロレアルのコーポレート・ベンチャーキャピタルファンド BOLD とそのポートフォリオ企業が紹介されました。韓国のスタートアップで、世界初の消えるデジタルタトゥーデバイスを開発した Prinker、微生物を活用しカスタマイズされた産業用ソリューションを提供するフランスのバイオテクノロジー企業 Abolis が含まれます。



ロレアルの第7回 CIIE メインブースで、Big Bang 受賞の中国スタートアップ企業が展示されました



第7回 CIIE イノベーションインキュベーションエリアにおける Big Bang ビューティーテックイノベーション展示会

近年ロレアルグループは、世界各地域をリードするイノベーションとテクノロジーの展示会における関与を深め、ビューティーテックのオープンイノベーションに尽力しています。中国では CIIE をイノベーションのための優れたプラットフォームとして活用し、北アジアゾーンのイノベーションを世界に向けて発信しています。ラスベガスの CES では本年の基調講演を務め、日本がカントリー・オブ・ザ・イヤーとなったパリの Viva Technology では日仏のスタートアップ・リーダーの交流を支援しました。また、本年を含む過去二回に渡る日本での Big Bang プログラムは、当社の研究拠点の一つで川崎市にあるロレアルリサーチ&イノベーションにおけるマテリアルサイエンス分野でのコンテストを実施して参りましたが、2025年度はデジタル分野と AI に軸をおいた「ロレアル Big Bang ビューティーテック・イノベーション日本チャレンジ」として新たなフォーマットで実施することを予定しています。